

Minami Kyushu University Syllabus										
シラバス年度	2025年度	開講キャンパス	都城キャンパス		開設学科		子ども教育学科			
科目名称	生徒指導・進路指導						授業形態		講義	
科目コード	411100	単位数	2単位	配当学年	4	実務経験教員	○	アクティブ ラーニング	○	
担当教員名	後藤 心道、河野 康男								ICT活 用	○
授業概要	本授業の目的は、小学校における生徒指導、中学校及び高等学校につながる小学校でのキャリア教育について理解を深め、教師の在り方について多角的に考察することによって、生徒指導およびキャリア教育における教師の態度および思考を形成することです【態度・志向性の育成】。 授業では、(1)生徒指導およびキャリア教育の意義、(2)信頼関係構築のための教師の在り方、(3)チームの一員として生徒指導に臨む教師の在り方、(4)キャリア教育の基礎となる理論、(5)自己形成につながる能力の育成についてそれぞれ講義するとともに【知識・理解の獲得】、グループワークを通して各自の生徒指導とキャリア教育についての理解を多角的に考察し、深め【汎用的技能の育成】、実際に教師になったあとも考え続ける力を養います【自己管理能力・生涯学習力】。									
関連する科目	教職概論、教育原理、道徳の理論と指導法、教育心理学、発達心理学									
授業の進め方 と方法	毎回の授業にて、アクティブラーニング型授業を展開します。授業は、(1)生徒指導の意義、(2)信頼関係構築のための教師の在り方、(3)チームの一員として生徒指導に臨む教師の在り方、(4)キャリア教育の基礎となる理論、(5)自己形成につながる能力の育成についてそれぞれ講義するとともに【知識・理解の獲得】、グループワークを通して各自の生徒指導とキャリア教育についての理解を多角的に考察し、深めます【汎用的技能の育成】。									
授業計画 【第1回】	オリエンテーション：なぜ生徒指導が必要か									
授業計画 【第2回】	教育活動における生徒指導									
授業計画 【第3回】	児童理解の進め方									
授業計画 【第4回】	学校における生徒指導体制									
授業計画 【第5回】	教育相談の進め方									
授業計画 【第6回】	組織的な対応と関係機関等との連携									
授業計画 【第7回】	個別の課題への対応(1) 発達に関する課題と対応									
授業計画 【第8回】	個別の課題への対応(2) 問題行動等の早期発見と効果的な対応									
授業計画 【第9回】	チームの一員としての教師の在り方(1) 地域ぐるみで進める健全育成									
授業計画 【第10回】	チームの一員としての教師の在り方(2) 学校を中心とした家庭・地域・関係機関との連携									

子ども教育学科

生徒指導・進路指導

授業形態

講義

C

C

後藤 ♡ 道、河野 康男

ICT活用	
-------	--

C

授業概要

本授業の目的は、小学校における生徒指導、中学校及び高等学校につながる小学校でのキャリア教育について理解を深め、教師の在り方について多角的に考察することによって、生徒指導およびキャリア教育における教師の態度および思考を形成することです【態度・志向性の育成】

授業では、(1)生徒指導およびキャリア教育の意義、(2)信頼関係構築のための教師の在り方、(3)チームの一員として生徒指導に臨む教師の在り方、(4)キャリア教育の基礎となる理論、(5)自己形成につながる能力の育成についてそれぞれ講義するとともに【知識・理解の獲得】、グループワークを通して各自の生徒指導とキャリア教育についての理解を多角的に考察し、深め【汎用的技能の育成】、実際に教師になったあとでも考え続けられる力を養います【自己管理能力・生涯学習力】。

教職概論、教育原理、道德の理論と指導法、教育心理学、発達心理学

授業の進め方 と方法

毎回の授業にて、アクティブラーニング型授業を展開します。授業は、(1)生徒指導の意義、(2)信頼関係構築のための教師の在り方、(3)チームの一員として生徒指導に臨む教師の在り方、(4)キャリア教育の基礎となる理論、(5)自己形成につながる能力の育成についてそれぞれ講義するとともに【知識・理解の獲得】、グループワークを通して各自の生徒指導とキャリア教育についての理解を多角的に考察し、深めます【汎用的技能の育成】。

授業計画
【第1回】

オリエンテーション：なぜ生徒指導が必要か

授業計画
【第2回】

教育活動における生徒指導

授業計画
【第3回】

児童理解の進め方

授業計画
【第4回】

学校における生徒指導体制

授業計画 【第5回】

教育相談の進め方

授業計画 【第6回】

組織的な対応と関係機関等との連携

授業計画
【第7回】

個別の課題への対応(1)
発達に関する課題と対応

授業計画
【第8回】

個別の課題への対応(2)
問題行動等の早期発見と効果的な対応

授業計画
【第9回】

チームの一員としての教師の在り方(1)
地域ぐるみで進める健全育成

授業計画
【第10回】

チームの一員としての教師の在り方(2)
学校を中心とした家庭・地域・関係機関との連携

授業計画 【第11回】	キャリア教育の目的と意義 キャリア教育とは何か、目的、意義について学びます。
授業計画 【第12回】	キャリア教育の基礎理論 キャリア教育の基礎となる理論とその特徴について学びます。
授業計画 【第13回】	子どもの発達とその課題
授業計画 【第14回】	自己形成につながる能力の育成 子どもの発達段階に基づいたキャリア教育実践の在り方について学びます。
授業計画 【第15回】	キャリア教育実践の批判的検討 小学校でのキャリア教育実践の現状と課題について学びます。
授業の到達目標	(1) 生徒指導の意義を説明できる。 (2) 信頼関係構築のための教師の在り方を多角的に考察できる。 (3) チームの一員として生徒指導に臨む教師の在り方を説明できる。 (4) キャリア教育の基礎となる理論の特徴と問題点を考察できる。 (5) 自己形成につながる能力とは何かを説明できる。 (6) 自分自身の体験や理論から、小学校でのキャリア教育についての考えを表現できる。
学位授与の方針 (DP) との関連	1. 知識・理解を応用し活用する能力-(1)／2. 汎用的技能を応用し活用する能力-(1)／3. 人間力、社会性、国際性の涵養-(4)
授業時間外学習【予習】	授業中に次の授業内容を提示します。次の授業までに確認してください。(30分程度)
授業時間外学習【復習】	授業後には、授業で学んだ内容をふりかえり、要点を整理してください。(30分程度)
課題に対する フィードバック	講義にて記載したプリントおよび課題については、疑問点やさらに考えを深めるコメントを次の授業で取り上げ全体で共有します。
評価方法・基準	生徒指導65点＋進路指導35点＝100点 【生徒指導】講義にて記載したプリント30点 レポート35点 【進路指導】課題15点 レポート20点
テキスト	なし
参考書	生徒指導：文部科学省「生徒指導提要」（2022年改訂版） 次時の利用範囲を予告します。 ほかに使用する資料を授業時に配付します。
備考	次の講義のワークシートを配付。事前に課題解決をして講義に臨む。